出迎へませう

白衣勇士凱旋

米宣教師

の側の態度な認識してゐない。

熱河の國幣

七日朝七時大連驛着

皇軍を誣生

小一一看版 意話 国ニ五七〇番 新京 室町ニ 丁目 大阪住吉原アペノ笏四

首相、法相に自重を要望

海軍は之から?

陸軍の仕事は大體片づく

大島平戸艦長來任

から、かゝる場合は一選技生に進進すべきであると自動を影響したので法様もそれを誤さしたものである。 飲食 ないふのであるから、取譲の進版に伴つて自分の進速を決することになるであらう、と説明したので、首様はこの問題によつて法様に黄體型となり、株に 貴 族院の 秘密 會議 での言明 は 事件の 内容が 判明 すれば 責任の所往を明かにする にする であるがら、取譲の進版に伴つて自分の進速を決することになるであらう、と説明したので、首様はこの問題によつて法様に黄體型となり、株に 貴 族院の秘密 會議 での言明 は 事件の内容が 判明 すれば 責任の所往を明かにする 製木及び蔵様との指触等説明を響き、法様よりは引送部内の素化事性の取割へ情況を報告し、更に引送部内の素化事能は影響においても動き、カーム法様に五月午後二時十五分官邸に首相を訪い重要會見をなし同三時齢去したが、方會見で先づ首様より膨ぶと會見の東京六日要」小山法様に五日午後二時十五分官邸に首相を訪い重要會見をなし同三時齢去したが、方會見で先づ首様より膨ぶと會見の 重光凱旋公使

日滿對譯六法

さいなった

【東京六日養】軍総倉議権軍代表 「郷の如き苦言を挙するのは日六日 龍田 丸で を示したものであって、かい

六日龍田丸で

永野全權歸朝

大機奉伺

けさ晴の入京 直に参内、天機を奉伺

前八時四十分神奈川縣知事、市長、青年間、ト変 像につき優廉な御言葉を賜はつた を仰せつけられ天機を影側し、頁 で宮中に多内、臘鳳間に進み拝講 の自動車 登所に参拝の上十一時の選下した後、御内儀で、皇后陛下に拝謁、

日神戸蒙暗れの東上の途にある重 劇的光景 光公使は午後八時五十

表等多数名士の出逃へわり、

本庄侍從武官長

【東京六日養】天皇陛下には六日午前十時三十分鳳凰間 将武官長親補の式を行はせられ けふ親任式行はる

補侍從武官長 黝一等功三級 本 庄

又六日附後備役織人の御沙汰があったと、一葉版に弾せしめられる御沙汰ある筈である、撃上陛下、御二代に素仕したが勢により帰三日中男獣ななは農き遭りでは奈良大勝が大正十一年以来、大正天皇

部さ第百九脚の兵が同士討を滅び 漁浦境する。さこになって、近の銃撃は支那軍無百十六脚の一 層り幹部は現在の軍にある。

地と版型であるので同方面の軍状 たもので判明した、原因は第百十 たもので判明した、原因は第百十 **」强軍强襲**

貝金繰り

對支外交は焦るな

余は現役へ復し國家に奉公

重光公使の車中談

るが変形軍は相當確認に抵抗し午工強軍は一路海陽鎮に迫りつ、あ 敵ご對峙

一時前後若干の爆撃を加へたが一片ついたの

式還上にぬたが一メートル位先 さに本筒様の爆弾が投げられたが、恰も有が代吹奏の繊維なるが、恰も有が代吹奏の繊維なる 時間側ははつさ思つて泉がつい 時間側ははつさ思つて泉がつい に呼び、この機死んでよの大 とはつきり意識し、陸鞍除めた に呼び、この地死がでくして出て ある、僕は最早駄目だこ思つた が、ふこ上海停戦協定問題が頭 に呼び、この地死とを につきり意識し、陸鞍除の人

してゐるが兵士は新

安定、反對張の継止 滿鐵政府配當率

四分四厘三毛に増率

する一部英米人の支持を受けるこのを

を得てゐる

和平?永久抗日?

支那の對日方針

關內自國民保護を わが公使に悪 公使等協議

満洲國へ歸順を計り

おさいこ

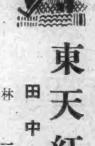
支那軍同士討ち

において、

华主計課長歸任談

運ぶ見込





を見つめてるた。

ヘルプス氏【新京電話】

は船に乗つて満洲へ

すりい丸

朝香若宮殿下と

李鍝公殿下が御來滿

佛軍艦長拜謁

けさ入港の香港丸で七百名

(門司特里六日聖] 六日門印か のため焼る者多く一等室に

けム門司出帆

校演委員會な組織と各地関務會長を連じて

検査の終

で保養院建設の意義な判然さき 目下百六帳のペッドが満貴の形 目下百六帳のペッドが満貴の形 はおける結核網も油鰤は出來 連 滿洲國官民が 際一氏は六日網入港の香港丸で本 連とたが船中溝る 高洲は今度で四度目だ、僕の方 の卒業生も就嫌難で剥つてゐる から湍線や湍洲國の方で何とか 氏は六日朝人港の香港丸で来

震災義捐金

東中であつたが隣邦の友人を思ふ三千萬民衆の赤蔵は家織 電話】満洲國官民は日本の三陸地方大震災罹災民に 第一回二千圓を贈る は市内衛戍滅院で加索中のこころ熱河駅駅の織ける偏減勇士六十名

巴里新興美術展

感よ明七日限り閉會

大汽山東丸

會議所機上に開かれてゐる巴里 計画像の下に職一せず観賞されたい

無電所が必要

め無賦満見の大器

大連にも船舶

新像が後一日さなる、この機な透 さしてこの定職館大脈海家の感動 さしてこの定職館大脈海家の感動 が近代人我等に何な異へるか、會

ころ響同な得て昭和十年の単作しは大連で開くべして主張したさ

か逮捕木郷に連行戦 今町、當時住所不定有は原籍常山縣射水 取調べたさ

戦線に父戀ふ兄弟を 暴虐な支那兵亂射 冷口北方部落の悲劇

孝子烈婦

沙河口花祭

表彰

満洲國が端 午の節句に

の宇宙で、 の主に、 のまに、 のまに

二十八日士官學校生として

会たが丁度散帯の駅氏中に差かい を頭から駆動づきうん~一端つて を頭から駆動づきうん~一端つて

更に七十名か殿遊し表験することが満洲國政府では流郷時代よ の補州環特の東洋遊働か駐電

船でお目出度

は無難の限に股し入獄以来十二年 は無難の限に股し入獄以来十二年

出鉄を許される機械である けふの小洋相場

豊田紬とり

春の婦人子供服地陳列…ニ階

御召宣傳會…二階

紳士向御好み衣裳陳列…ニ階

新入荷背廣服之地陳列…三階

予 黃

野球京都商業別大正中県は午前 般全作製の動活型小





日 よ ク属 等は 六人

より 世園 地域 鎧

滿博宣傳市議 八第 關 四月二十九日より開始 東州野球大會

内部抗爭擴大

講道館分裂

照納館長令息の赤化事件から

青年高段者が結束

主將令

場所を明記の事)を添へ本社螢業局事業部宛四月十八日迄にメンバー(主將、監督名、通信

議室に於いて

34

滿洲

H

報

社

中央公園滿倶球場にて

てゐる事は帰こい事である

酷く花のような女見

滿鐵出品協議

をこで田嶋尚縣長は例によって をこで田嶋尚縣長は例によって の頭文学をさつて春代子・三命名 し同時に赤版か炊いて乗客一同 に領ち心から祝つた

用消太郎氏に附属動物で機および

買船にデ

展が種々デマがみだれ飛んで禅事を持ち、一般が有の中湾丸(七百帆)を中に組み、「七百帆」を中に 入渠中の肇興公司の マ飛ぶ は大連において開催 の方に関して研究と の方に関して研究と 南鐵瀬工線産業係が上機さなけ

々赤化事件關係者さして 場合に なつたが以上は単に表面の理由に

近谷公會學に決選精神作順大會な限さ其の賭上新版會相成な見ること はし登進、創進、明識を打つて一丸とするを日本武護協會の成立 起き下順なる町態場に止まつて層るな達然とし公園政治系に概な

て来た財制法人等道館に様年に夏る内部抗争の渦擴大し事言講道館総在人門者六萬人な戦へ京都武徳會さ東西呼應し武道の編集を誇つ

十七年以降四十年日本祭道主義の大麻の下

が非常時日本の今日何等積極的に武道機両の線域による國民運動をは分裂の危機に直慮するに発つた、師ち楽遊館市年高陵者は楽遊館

に属め新くの知さは投縄武道精神に悖るさ

【高詞に案約館長】

技術員よりも

體格が悪い

満織の事務方面新採用者の

身體檢査から遠藤博士歸る

譽れの凱旋

熱河聖戦の勇士歸る

るが間中尉については大 機に貫通銃創 を受けた

四日沙河日警察署を訪れた三名の

感心な女學生

二勇士の

肉彈

友達と詐稱 滿蒙熱の浮浪者檢學 日龍 三龍 正宗

◆十年に一度の

大相場が近付きました。

◆安全な利殖法を

承永樂商店

同 國債取引責 實務取引責 短期取引責

究下

5° 5°

月頃の氣候のよい折を見て来滿す 頭山滿翁來滿 部し設置されたので多々六 明法会本圏に理能に

(新聞名記入申込の方に進星)

信用第一の

當店へ!!

をは (6 99999777779

投替根田氏は縮か迎へるべ さだになり、常地にある同動輸 湯淺軍歸阪

厳审取調か続けてゐる

中岡艮一が

た大阪湯浸蓄電池駒球部高橋監日浦駒球交牒のため来派中であ 一六日出帆はるびん丸にて 二名は四殿四勝の好

假出獄

九日頃に

に取る暴感により野み踊られて「新泉竜話」張歴良一派の多年

清凉强壯飲料區純葡萄汁工

で不眠症の人、

滿洲發賣元

可能店、薬店にあ

◇戦艦エムデン◇ 須透エメルカ種

事はなって、一個はかたり

力で、遺作もなく取かへせるに

の結果。

御御の御往文は特に

ヘニヤ板、ラワン材木材一般、床 週 材

港洲國

測量機裝圖

用品

内田洋行

新面切タバ

金 +

味ひ、香り、値段

ての三つに申分なき

Columbia

総勝川へ逆のぼらうといふので 様牙舟で練田川な下つで、大川 駅舎と大郎吉は、土手につない

洲

阪妻の「お好み安兵衞」

ぜひ度お試し下さいで大大四八

國譽味噌

かぜねつ、づょう

ないしぶしの痛みに

映書戦艦エムデン

新興女優總出演『新粧八人女』 來る八日から映樂館

水知いたした。 に、ぬごころさへ到りや、すっちぞさういふ事にお願え取しがううぞさういふ事にお願え取しが この家に確張って居

「上つてはなられ。お前標に用は

映画「規輸エムデン」及び時代劇 明されてゐる領線エメルカ発養堂 日されてゐる領線エメルカ発養堂 日されてゐる領線エメルカ発養堂 一

の映樂館を後提し本紙遺者を優待 来る八日から上映するので、本社 はこの大樂的興味を盛つた同週間 はこの大樂的興味を盛つた同週間 果能なトーキーことで送られたこれを観響が呼びドイツ関氏の前に効

らの顔を揃へた現代劇作品

になった

坂本で

ラマー野園公西市慶大 (今文文章等が門正園公安中) 巻 九 五 八 四 話 電



日本資樂株式會社

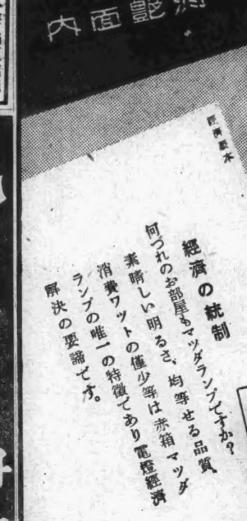
復二十錠入 金四十錢

解熱鎭痛新劑

アスフェチン

走医院

靈蜂商機



東京電氣挑式會武 大連奉天八ルビン

入院隆 黄

出練品目 駅 安

子様洋服の新型が豊富に参りました 漫畵洋行には新鮮で

らした 何卒御來覽をお願ひ申上ます 凝剌と云ふ言葉をそのまゝの春のお



浪

賣

B面滿洲國歌行進曲 滿洲國藝術家吹込

務院文教部選

伊勢町(浪速町角)電四六五五・四八六九番

の御用は

「そんなものは見よめではない」 私はあなたの兄さんの女房 から、離別も同然 醫学博士 油谷創茶 御存じですか 安くてとても美味しい 肺門淋巴腺炎及漿高不良呼吸器及消化器慢性病

(可包勢便事體三部)

山蘆江

ちくの間、栄々めぐりならてぬった概三様の二間で、二人は、しばった概三様の二間で、二人は、しばった概念

苅谷深隍輪

兄の幻影

腎臓・血壓及縁

供服陳列會 於店內体憩室

正陳銀行 型で808 57ペ次二 (割光) (割光) (割光) (割光) (割光) (割光) (割光) (1・大) (・ペ) (1・大) (・ペ) (1・大) (・大) (・大) (・大) (・人)

大三一一个人,并在 大三一个人,是 大三一个人,是 大三一个人,是 大三一个人,是 大三一个人,是 大三一个人,是

續いて軟調推移

各方面共船腹消化難

昭和七年度-

大連諸會社成績三

新より生じた収益が多かである、いま参考のためである、いま参考のためである。

成績の好轉した事業―

を に下値野線機械野艦機の際船、カ に下値野線機械野艦機の際船、カ

月中海運市況

英首相再渡米

米國金輸禁止緩和

特許制で兌換

大統領令の起草完了

五月一日を期し緩和開始

でする、ルーズヴェルト大統領の署名を得て公布されるばかりさなつてゐるが、大き離取引し必要な金の交換を許可するに決した、有金本位後断に關する大統領令、五日被 ルーズヴェルト大統領は金輪禁止以來一月目の五日、金輪禁止な緩和し

烏鐵側不誠意で

文章場上重大な多様の、昨日上海文章場上重大な多様の、昨日上海、大なる様とで配むかは新大なるが、共後

滿博協

資會主催

豆 柏 一五〇〇四十五〇四七五〇四十里 出來高 十里 出來高 十里 出來高 十里

日溢

者悲談會計

を期して輸出業止の緩和を行

これで米国今回の金

が分かり

日支關稅協定

對策重視

五千七百三人、金額二千

満鳥協定破棄が

結局自由競爭を見ん

の目的其他退職に非ざる合法的必要に應ずるため金兌換な特許する

月一日迄に右超過金貨、金塊及び金券

米國における 國際商品市況 昻騰を抑止され落着模様

た。 関けには株式酸品でも一斉に 大リカの財界は三月上旬に未曾 のパニックに見舞はれ、金本位 の市場では、中旬の市場では、100円である。 國際商品相場指數

二三二三八 二三二三八 二三二三〇 古には五、六十ポイント上放 本本均か基準一〇が、その後各市場の伸騰みこ 整備法案の選接連々に軟化し、 整備上りは完ご帳簿しになって の値上りは完ご帳簿しになって を変に、こユーヨーク権の伸騰みこ 三二八七七前ケ

また 年 一般 では、 ここと では、

製 安地 五二一・一五〇八・○ 年位干トン) (単位干トン)

前年

度對七十三萬圓增

為替強含み

麻袋强保合

品

綿糸聢り

當市强保合

七十萬トン様上談が實現する 3

・ 一 漢原下上院で都議中であるが、大 ・ 本 高限り結局スミス家(約三百五 ・ 本 方限り結局スミス家(約三百五 ・ 大 の で と で を で あるが、大

郵貯 は減らない

一日人港の船

神戸日本

大新東新 11450 (250 11450

大阪期米

東ズヤジ **這濃町市場前** 所総区 東京 演熱の後最へ替取部全目種にか賑くし樂・にから前一てつ來に氣陽は春 ひ揃さんさなみ―あさあさ・く白面

米金輸出禁止 緩和に決定

運賃市況軟弱

社外船は船腹過剰で困惑

協定破棄迄は

米日伸力鈍し

席方な動きする手

「野山公布された 「野山公布された」 「野山公布された」

金輸解禁案

即日公布

行つてない

滿鐵當局語る

は警戒に無速のつくあった は警戒に無速のつくあり、米日 標識の能かり集権へにあり、米日 標識の能かり集権へにあり、米日 であり、米日 を表して一般。

硫安事業の将來には

内地側も大乘氣

六日歸連の 深水審査役語る

世界不況打開協議等で 日か斯し金輪出衆止な綾 和するに決定した

日

 で表でなって、機能に要求するに決したものさ、、
 で表でをして、で変形を受け、復活系体目を機さのかに
 で表で表していた。
 で表で表していて、
 である。
 で表で表していた。
 である。
 で表で表していた。
 で表で表していた。
 で表で表していて、
 である。
 で表で表していた。
 である。
 で表で表していて、
 である。
 である。

 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。

 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 で ル大統領の招請に應じて・

本語の演께化學工業會和高級に 本語氏は同社株式の製造等につき 内地各方面さ打合せのため上京甲 内地各方面さ打合せのため上京甲 内地各方面さ打合せのため上京甲 であつたが、六日入港の香港丸に

産る芸芸

さてこれによって

邦商の買に

級新株 四十九圃六十銭

株(聢り)

品 豆 柄 **②。前** 引中寄引寄 當 细•

幣 大 民 相 强

100 11000

日

【上澤六日登】標金に銀塊の上 大電にて上放れとも鶯巻追従せ 大電にて上放れとも鶯巻追従せ 大電にて上放れとも鶯巻追従せ で突込む、弗は高値に銀行の質り で突込む、弗は高値に銀行の質り で突込む、弗は高値に銀行の質り で突込む、非は高値に銀行の質り で突込む、非は高値に銀行の質り で突込む、非は高値に銀行の質り で突込む、非は高値に銀行の質り で突込む、非は高値に銀行の質り で変込む、非は高値に銀行の質り で変込む、非は高値に銀行の質り で変込が、非は高値に銀行の質り で変込む、非は高値に銀行の質り で変込が、非は高値に銀行の質り で変込が、非は高値に銀行の質り で変あ所に をなる。

株昻騰

上海為替情報

も聢り

下上

線系、米橋現物五高、先四、六 高、印橋一、二智比高、米自同事 た限は二個万至二個八十錢高を 既めて期近物は三月搦み高に寄り 既めて期近物は三月搦み高に寄り 既めて期近物は三月搦み高に寄り 大阪三品は原棉高さ内地株式高を 大阪三品は原棉高さ内地株式高を 大阪三品は原棉高さ内地株式高を 大阪三品は原棉高さ内地株式高を 大阪三品は原棉高さ内地株式高を 大阪三品は原棉高さ内地株式高を 大阪三品は原棉高さ内地株式高を 大阪三品は原棉高さ内地株式高を 大阪三品は原棉高さ内地株式高を 大阪三品は原棉高さ内地株式高を

忠臣藏

優カワベキミオー宮海の東京舞踊團公演 替り翻り

安皇敏明

七日間

至誠重任に當り

軍が最近日本軍に敗れ退却準備し

英佛政府首腦

近く訪米か

聖旨に副ひ奉る

本庄新侍從武官長の護話

東京特電六日製」前隣東軍司令官として武鉱精々たる本庄、 変将軍の保衛武官長鞅補武は六日行はれた、この日中野區上 変将軍の保衛武官長鞅補武は六日行はれた、この日中野區上 変将軍の保衛武官長鞅補武は六日行はれた、この日中野區上 変将軍の保衛武官長鞅補武は六日行はれた、この日中野區上

長は帰日紅一千弗の税金を徴牧。他良く別れつけた、然し花世安

敵軍增援

武器環藥缺乏と到底他な順は素量鳥整備の重任に有り

は増援出動方を要請したが、

熱河侵入

新滿義勇軍迎擊

敵軍逆襲

増援要求を

石世安團長拒絕

会期未明にかけて行 準備を塗め部隊を増加しつくありを見せてゐるが、日本率が○○○を見せてゐるが、日本率が○○○

商店閉店

掠奪を怖れて

反蔣運動激化せん

日午前七時海陽纜を占機 至つた、支那軍は非常に動揺の色 大日登」新南秦勇軍總司 振りを売し、東は沙津の郷より、つ、あるので何懸然は黴薬を浸るに来(海陽纜東方一〇キ 中央は大旺氏、西は平山鬱を買く 選切を防止するため薔薇家を浸るめた 特別 新南秦勇軍總司 振りを売し、東は沙津の郷より、つ、あるので何懸然は黴薬を浸る

新滿義勇軍進出し

海陽鎭、秦皇島を壓迫

支那軍増援して逆襲の準備

事が確認されてゐる、第一線の各部隊は彈藥が缺乏せるものより昨五日のみにても約五千の軍隊が海陽鎮街道を東に進行中で日登』濃州方衡より東方に輸送されつゝあつつた南島軍は北東河附近にて下車と續々海陽

尚 震 軍 約 五

續々海陽鎭へ集中

彈藥缺乏か砲聲衰ふ

(刊月)

石河をはさむ

明暗相 地獄極樂の境

米の禁輸緩和令と

濫島局觀

金本位復歸は尚遠し

は金本位像正の外なしさみられての準備率は更に十五パーセントに

社交舞踏の音樂

思想問題

對策協議會

内閣内に設置

敵の陣地構築

共匪討伐を口實に 廣東派を壓迫

いさて左の如く既測

「山海闖六日登】秦皇島来歌によれば同地は今朝来各蔵店一層に店」な問ち、死の館さ化した、昨夜来な問ち、死の館さ化した、昨夜来ない。 京に隣つてるた際介在は四日午後 新京特電 正精解その他 失地の罪により

我財用

東京六日餐」深井日銀機裁談。 に必要な金の輸出を特許すること に必要な金の輸出を特許すること になれば金本位への接近であるがは、

深井日銀副總裁談

解られ来は輸出超過國だから之が、果してオップリン

偽勇軍の作戦 職と突蜒南島に越いたにつき常地 ・ ボス津六日養」蔣介石が北上を構 ・ に在さ

蔣を糺彈すべし

廣東方面の有力意見

たが、撮が多倫へ向つた目的は、 電大學被長橋木を織可令に任命し で東大學被長橋木を織可令に任命し で東大學被長橋木を織可令に任命して で大學被長橋木を織可令に任命して で表現の傷に傷男軍を線成し南京陸 であるが、最近慶東政務委員会であるが、最近慶東政務委員会であるが、最近慶東政務委員会であるが、最近慶東政務委員会である。

戦地の春

櫻を植ゑたい

世界經濟會議の前提

ソ聯品輸

八禁 止 案

何應欽に

討匪電命

イギリス下院を通過

を得るに至ったので

務を一切居生智に引

拓務、滿鐵關係者協議

昭和製鋼所問題

に至ったので旅 機・産馬長機・各職の前・減機側よりに形が 機・大きな 一十時より 祈根 寛郎に 同略和歌編所 乗多年の 総末た 一十時より 祈根 寛郎に 同略和歌編所

政性 門不安を外 洲產業方策協議 陸相ご會見

【東京六日登】今朝入京とた重光な訴び核拶を述べ、次いで陸海大な訴び核拶を述べ、次いで陸海大 臣をそれら、官邸に訪び挨拶を満た 重光公使挨拶 外相邸の午餐會

叙位 【東京六日教】長

さら電影に藤大な観測午餐館を開

を夫夫。 新最一片 至委員并的少佐序文 白木正光著(四六新美裝) 定價一圓八十錢 はんとする人にも好適の本です。
制方を懸切に解説したもの、犬を飼つて居る人もこれから珍らしい寫真約壹百種を一頁別に美しい寫真入りで説明し

支那情勢奏上 『東京六日秋』天皇陛下には六日 年後二時より宮中御場関所にこの 程賜職順朝した有吉駐支公使を各 され、最近の支那情勢につき奏上 を離召された

有吉駐支公使

十數版を賣盡し、品切中であつたが、改訂昭和八年版が出來した出來る!本書は昨春第一版を上梓した處白熱的好評を受けて忽本書一冊あれば誰にでも美しい草花と球根を自由自在に作る事園藝の春が來た!播けよ種を植るよ 球根 時事新報社學藝部編 五版 の

京 ンス講座の 出現員

会日 ちか金の流出を見ることはない、 を見るやも知れの能つてドル為書から本部に定例幹部會を開き山日 に及ぼす影響はあるまい、今日の に及ぼす影響はあるまい、今日の に及ぼす影響はあるまい、今日の この懸念あるためであらうと思ふ りを本部に定例幹部會を開き山日 から本部に定例幹部會を開き山日 から本部に定例幹部會を開き山日 から本部に定例幹部會を開き山日 を見るやも知れの能つてドル為書から本部に定例幹部會を開き山日 の形念あるためであらうと思ふ ち芝三縁等に開き同日午後二まり するないので、日正午よりの事務次 ・ は記法各省事務が最高の結果内閣に思想を ・ は記法各省事務が最高の結果内閣に思想を ・ は記法各省事務が最高で協議会 ・ はいので、日正午よりの事務が、文部 ・ はいので、日正午よりの事務を ・ はいので、日正午よりので、日本はいまりので、日正午よりので、日本はいまりので、日本はい 回配本內容 スウオー タースー で制論社交舞踏史(こ)

時事新報社學藝部編 配納美度) 特價七十錢 端鄉

するの
「大学」
「

の政務調査方針其の他を学に関き同日午後二時かか調査會議會を開いて

送 权 六 线

一或傳出過

一鳩かて庭の 護をらはの涙 した飼大非愛く

[奉天宣話] 蔣介茲は熱河鮮策打。 を命令 何應欽に歸京

の空気は面白からわもの さる

なった

幣入問題

拓遞問覺書交換して

してゐるがロ

三十一日の調査に使ればライヒアが乗車でな機準備(單位百萬マルク)を指型二五二〇 準備率二三・八パーセントが乗車備を第三二・八パーセントが乗車が渡にライビス・バンクが千九百が渡にライビス・バンクが千九百

決衝観行から総変を受けた千四百十一年金融恐慌の救済策さし國際

本講座を通賞すれば獨學で教授所に行く暇もないのでダンスの概略位は常識として現代人たる以上社交ダンスの概略位は常識として発展のアイルム寫真を挿入して一目諒解出来な数授所に行く暇もないのでダンス修得の希望を教授所に行く暇もないのでダンス修得の希望を対数授所に行く暇もないのでダンス修得の希望を対数でを置いても會得出來る様に講述し特に重要なダンを誰にでも會得出來る様に講述し特に重要なダンを誰にでも會得出來る様に講述し特に重要なダンスファン諸氏の御愛護を切望する教で全國のダンスファン諸氏の御愛護を切望する教で全國のダンスファン諸氏の御愛護を切望する教で全國のダンスファン諸氏の御愛護を切望する教で全國のダンスファン諸氏の御愛護を切望する。

大農的水田經營

本年度も立往生か

満鐵で適地物色中

B

、舊軍閥の農政な一變して

益々社務に専念し

亦之を確認するもので、

聖恩に酬い奉らん

に游して 林満鐵總裁謹話

まり、文明年度も東亞凱索が野した受さることく上流の地に適當の を中継のごこう振説において放置 はよりするも好ましからざる理由 では関係定地に水田經常を除始す。 の一大事業こされてあた機械が を受けるも好ましからざる理由 ががあるので今年度の湯湯農業 がりざる理由 ががあるので今年度の湯湯農業 があるので今年度の湯湯農業 がからざる理由 がかあるので今年度の湯湯農業 がからざる理由 がからずるとなった。 を受けるも好ましからざる理由 がからざる理由 がからざる理由 があるので今年度の湯湯農業 をした。 をしていて、 があるので今年度の湯湯農業 がのが、 をしていて、 がのが、 がのが、 をしていて、 がのが、 をしていて、 がのが、 をしていて、 がのからいて、 がのが、 でいていて、 がのが、 でいていて、 がのからいて、 でいたいて、 でいたいて、 でいたいで、 でいたいで、 でいたいて、 でいたいで、 がいたいで、 でいたいで、 がいたいで、 でいたいで、 がいたいで、 でいたいで、 がいたいで、 でいたいで、 がいたいで、 がいで、 がいたいで、 がいで、 がいで、 がいで、 がいたいで、 がいで、 が

するは機能といて居る、こかと数年間をされて居る、こかと数年間をされて居る、こかと数年間といて放いて放いて放います。

支献に到り、大郷理事を介して右 の光楽を本献に打配した、なは極 本薬の非講は風風間に於て御附 を薬の年講は風風間に於て御附 を薬の年間は風風間に於て御附 貿易館增設 に打電した、なは林 大概理事を介して右 大概理事を介して右

内して、御學問所において親 海軍大元帥の御正服にて御機 海軍大元帥の御正服にて御機 にもく為に恐懼に堪へなか が、自分はこの光檗に浴と釜 が、自分はこの光檗に浴と釜 が、自分はこの光景に浴と釜

新設に決定の

健康無料相談所

市内譚家屯の隣接地

安回復せる今日、特殊の影響 年度は満洲國内の治安回復た見いのでは、一年の歌歌をといい、一年の歌歌 な物々交換の取引による、なほ目的で以て現在を満八齢所の るが、通遠のほかは大部分原始、正正では満洲県地の歌歌歌 毛皮蝋、甘草を購入するもので、 滿鐵商工課の援助方針

取敢ず通遼に新設

金、鐵、石炭に富む 大寶庫·東邊道

體育講習

日滿調査班の土産話

滿洲國の省政

說

問題で財政

省政廢止如何

◆満洲國の獨立、満洲國の治安等

教國旗に敬

乳幼兒愛護週間

五月五日から行

◆総るに驚大連に在ばする満洲國か、我皇軍の御鑑ではないか。

陸文は帰属する長 陸文は帰属する長 送速及び撃き連牲

比出來得るものは

直就で、 内容

集團移民獎勵

水田に数手早々水雲を繋り中止の一方針に洗し、大陸東亞動業が速職になつてゐた、総るに東亞動業はを採動して嬢子喰に開設した機械。製地に適地を採めて財び際始する。つて解釈早々事業に着手すること大殿式水田經營の権威佐藤信元氏。よりは事變後の形勢の變化により、部を借りて約二十萬風の經費をも清護が山本機避常時アメリカより。やむなきに至つてゐたが、今年度。神近にて經營する隆定の水田の一清護が山本機避常時アメリカより。やむなきに至つてゐたが、今年度。神近にて經營する隆定の水田の一

of the Taste 日本各 地名

村說明書申越次第送呈 東京藥院

區長改選

、 歴展版に原因する子 一発分泌部を振つて色彩の中に交字 「総り接近して讃まねやうにさせまう。歌重修さして近畿版 生 う姿勢正しく坐らせる智 色交字を使用してあるものなごはいかった近代に は未然に康防出来るものです せん、殊に眼を過考させるやうならいろしてが神本や総 供薬の成級不良も親の注意如何で の帯いてあるのなごはよくありま

一寸した親の注意で未然に防げる

がるので形状膜になるのでがますが、これがすつと縦さる

から議会の方法如何に

する。長い時間頭を下げて

發

け 其他感染危険者ノ歌 が 三連切デアル

害

文 深確實ノ効果ニ存ス 深に、数回の注射デ が別果ニ存ス

須美商

電粉末南三二へ六巻

痔

他ニヨル全略治八〇%

氣管支

息

アニ試みル信値元分デ

コルクロ付

皮

核

肋膜腹

膜炎

州低

モ 及

3

時代を反映して早くもお目見得

ば感染の恐れない熱、咳、痰が出ね

で、桃太郎、金太郎等が最ら一般院 で、桃太郎、太郎、彦狩加藤、養 で、桃太郎、太郎、彦狩加藤、養 で、桃太郎、太郎、彦狩加藤、養 で、桃太郎、太郎、彦狩加藤、養 でしたものさしては金時に近境流 を時、麹塵なごり入れた朝の海の

静脈注射で治

ボ痔でない.

施房ではないでせうか、手術で はありませんが暖れば痛みます 名責共に一致せる 属居堂の 京都市寺町鄉小路 居

ブラックシェホワ

7

タガ

有馬 青山 太縄 三医学博士 創製

祖元

かロか

き

外科 肺結核ノ中期、共和原ツテ全治野、非常二有効デー般療 肺結核ノ初期を発生がある。 的

77

多水子·文配一页研二

インゲインゲ

器 的 結 結 枝り要せばシテ多數全七七% 核

眼科

生泌殖尿

英國製高級煙草 胃腸病の掃除 には

高病の源泉

リアニ店葉

◆其他御注文に應じ さしみ、すのもの、 吸物等も致します 00 九九七

春の味覺は有水から一長関ける春の一 御家族連 n 宴會に是非どうぞ 日を

尚金銀鍋は御自由に 愛宕

滿洲總代理店

0

爾業戰線 エオから覺に直し 步(生)

線味がわれば早く戦

の電球を発左から六十個

方が注意を振つて続きた

全者に限送呈して秘技の権政

先青年及

薄暗くなつてゐるのにし

タ 方なご興に悪じ

およそつまらぬお夕飯後片附役

たました、アリキ屋根に跡る歌のですですからら?」で並んは「そんなにやかましいんですからら?」で述でけげんさうに子供つぼいロングボッフをかじてながら活態な獅子で踏るのです

國有開发

總代理店

オ

IJ

ヱン

9

商

IRMリプトン株式會

大洋堂

紅茶の入れ方 ップにつじ。

め、さめたる湯を捨てリプト 陶器製茶瓶に熱湯をそしざ内部を暖た 匙三杯を茶瓶に入れ湯をそしぎ 敷滴のラム

酒叉はプ ン紅茶茶 「放明 書進呈」

強壯性溢る力! 湧く素高麗朝鮮人夢のエキス の愛用者にあ 湧く幸福!は 霜幡チ 養血化膳 や人屑 編行 か 特の脚無不 タ







リプトン紅茶

石本氏遭難眞相詳報 な ふのはこの時難響の直前に撮影さ

女給さんを表彰す』

條件、三年以上勤績、眞面目

奉天の組合總會決定

暴を働らり

断末魔近きを流石豫感してか

三角地帯の鄧鐵梅匪

民の財物を振動業行の限りた大楽家祭命の各村に蟠居せし

ナハルの この際変貌するため附慮地におけ り で さなるものは人口地で進行し 程序を観衷してゐなかつた意素を 尚地敷の お育公室の所得にたいしては一切 てもが常局において考研中であるとれた。これを如何にするかについ 太衆の納稅負擔著しく輕減せん 大同二年度の計畫 加による家屋税は服料場その他の

移民問題は 未だ風聞 黃泥河子附近

一個語彙動住公何にも

住過動派遣

■再制荷技所《大連山縣 大阪商船會議大速支店大阪商船會議大速電票選回 1914年

知される 公主嶺小學校

古代ではれて野びの鹿に駅一歩を踏った野球的での地域があった。 一時より歌歌将駅一年生の本年度 市れの入壁式が行はれたが交兄。 長が散戦さ父兄に押はれ公主新戦 を高くいるできたに駆行され午後 生の入壁式は五日午前九時間校の が震撃に於て塵大に駆行され午後 生の入壁式は五日午前九時間校の は大野な電影一年 との入壁式は五日午前九時間校の が高くいるできたに駆行され午後 との入壁式は五日午前九時間校の は大野校電影一年 との入壁式は五日午前九時間校の 先づ檢査を受けよ

旅行の注意

■ 見歌歌その他が次 に出かけるものは鎌め永天雅保 内地その他から郷天な 続に防止するためトラックで見

本年一月十六日大連より | 行業大鵬隊の井上、横本横は密時 | を貼めたいさ記した壊変を繋がられてので同様隊では横 | 含させ、なり、同戦隊の続い中地域が日神合の平北戦山戦 | すー無検査を指切ったが、 楽城地 | は四日新春州で選伸安縣密原ご様が日神合の平北戦山戦 | ケー原検査を指切ったが、 楽城地 | は四日新春州で選伸安縣密原ごりの水上に不時渡しての | も既に解水したので同様隊では横 | 含させ、なり、同戦隊の続い中心を | を につき 様々似番した

平壌耐寒海上飛行中の犠牲者

に慰めん

一勇士を

解氷ミ共に捜査開始

村民の交通を遮斷

質漏洩を防ぐ

附近を隈なく捜査判明した

本語 () 和語 () 本語 () 本語 () 和語 ()

へ電四三六二番

三川(図科)
東話三九七一番
西公園町六九 電話八10三番

魯時代の惡弊芟除

し戸別割徴收

附屬地の出入者

一日に三萬餘人

奉天の興味ある調査

小學校新設

次いで滿鐵へ委嘱か

九分通り成功し

恐喝露見す

吉林で朝鮮人の悪事

首なしの

製兒の死體

大行列で学々繰り出す具飾の別は製物官を派遣するなど機械空前の一

『無大」四日午後四時半級十階房 勝場加久方前の密地に首なし級見

始末に負へない

悪癖の少年

釋放直後又籠拔詐欺

は土さなりて単木の際に関る際では、ある、今日の此の日に離つてなき、を書かせめても懸めんと考へた動きをでは四日をガより心ばかりの動きを受んだ

盡きぬあの恨み!

鮮人共産黨一味檢擧の犠牲者

周忌に涙は深し

新一名の操性者を出し渡れる人で

これらまんさ語つたのである その頃より既に早くもっまってこの

俄然問題となる 來年度豫算案決定

『海林』吉林層間影響の米华度像 るとに洗らその内容は戯出、教育 よるもので餌ち昨年に比ら入物盛 つれは本年度の年度物りより戦略すると 製出)にして中年度に比較すると 金を昨年の信頼五千国を必要として 製出)にして中年度に比較すると 金を昨年の信頼五千国を指定の下 設めが可洗され四月三十一日付を以て 解生費、除傷さに実験者教養五 料などは誤除後々なる地域に過ぎが研修した。本年度の大学の大学を表現とかり、は過程を表現を表現という。 一方能入地面の大学は必要を表現という。 一般とに必要を表現という。 「一般とは一般で表現という。」 「一般と、「一般」という。 「一般」という。 「一

自動車駅る

流石黄金狂時代

砂金採取見學團盛況

綠禪藝術學校

懷德縣下

露人の阿片密輸

奉天驛で取押へらる

自分 は日本憲共職員業 (本林) 転さ地に延びて行く就化 さして明ばれてぬる 師ち来年度がある」と語り「気は 無機な無難した」に 六百に達む 日一日と 六名 他の外に已むた (他場の小五をかる) と言葉項に選挙し れに伴つて美婦来より小整様及び かきして称"十五名之化がたり間かに現したなる (他の外に已むた) をきしておりて、他場の小五をかる (他の外に已むた) をきしておりて、他場の小五をがった。 (本名 他の外に已むた) 間ち来年度 (本名 はの外に已むた) 間ち来年度 (本名 はの外に已むた) に代わて、(本名 はの外に已むた) 間ち来年度 (本名 はの外に已むた) に関いて、(本名 はの外に已むた) に対して、(本名 は はいかに (本名 は はい (本名 は はい (本名 は はい (本名 は (本る は (本名 は (本名 は (本名 は (本る は (本地に遊客の地でる魅わったが日 の需要機に載ては高級治線各地の「け戦人戦々の中に事業を受ける。 吉林の木材業者 單價値上げ嘆願

一の人ごみで

される形式になる機様で解院もと一会戦 四九又 一部居留民より顔にでは大を切つた後漸難に委託 四九又 一部居留民より顔に下滿端さしては注動的に立ち働く り検舎の位置も大艶吉弘房附近に下滿端さしては注動的に立ち働く り検舎の位置も大艶吉弘房附近に

鮮農出發

1 本大 」 原来に負への不良少年… まこさしやかに機等流行に窓話をの配介されたで演整、辞黙、罵引等少 るた、そのうち機を構つてはごれまで演整、辞黙、罵引等少 るた、そのうち機を構造を持つてはていがこの程も詐欺な働きが天 人名風か見せて配扱評判を除る一段で 人名風か見せて配扱評判を除る一段で 人名風か見せて配扱評判を除る一段 「は同日年後一時職「こちらは混連 略い個配易に入れられた、解倒しば同日年後一時職「こちらは混連 略い個配易に入れられた、解倒しば同日年後一時職「こちらは混連 略い個配易に入れられた、解倒しば同日年後一時職「こちらは混連 略い個配易に入れられた、解倒しば同日年後一時職「こちらは混連 略い個配易に入れられた、解倒しば同日年後一時職「こちらは混連 略い個配易に入れられた、解倒しば同日年後一時職「こちらは混連 略い個配易に入れられた、解倒しば同日年後一時職「こちらは混連 略い個配易に入れられた、解倒している。

永自粉 (白·肌·濃肌·湯

■練自粉(白·肌色) 各[元十] -ワ白粉と化粧品

の書き方と送り方

(Bana) 炭東頭蛇入部年会解人 説師が氏は海海町に居住する総人

存の粧ひには チタニウムを主剤に特殊の成分を配合せる

四月三十日迄

サーワ白粉 強養元 0

好機を逸せず御應募下さい 誰にも美しくつく 美しいお肌膚を更に美しく粧ひ 發表期日に變更無し 鮮麗な生々した化粧美を破揮し 明るく氣品ゆたかに完成する

近代的自粉です

この懸賞を御覧になった新聞名は何ですか サーワ白粉の残實元で發賣してゐる石鹼は 何ですか 懸賞課題 音楽と側住所側氏名(なるべく詳しくな書き面白地に 「サーマ化粧品の無量課題」の、正記 化粧品の外装(外箱)全形の裏

大連

品取 目扱 所滿 業 在張 務

牛莊、安東縣、奉天、新京、哈爾濱 業、造船業及附帶事業 連送業、保険並に船舶代理 二并物產統會社大連支店

(六)

大連市山縣通百八十二番地 電話(代表)七一〇一番

三物木各 井嶽村種 紅類硫成 茶、安、

僕がかねての理想だつた… 異に女らしい女性は…・ウフ正に彼女だ

のに氣がついたと見えて、ヒゲ剃後にはの間、會つた時に、僕の肌がアレてゐる。 てゐる きつと使つてねッて、彼女も化粧下にし よ、やさしい女性は、

僕!こんなに奇麗な肌になるとは思はな 夫に何だこの甘い香は! い出しちやうよ かつたよファ 全く彼女を思

んなに

れに、あの方とても、親切だめ、何時の間に研究したのか知らないけど、現に昨日も、是からの教養ある女性は、寝む前に、一寸の手間を惜まずに、書間の白粉に、あの方とても、親切だめ、何時の るのでするの、異に良い方よ…お陰で、 うに地肌の美を生み養ふ、ものを使つて ね、それには、マスターのコールドのや るに限りますねーツて、すぐ届けて下さ ホホ私りはんとに恐縮しちやうわい 千番粉白粉の新肌色で自然化粧をす もうこんなに生々と美白になっ

が入って公園のお化粧にいそがしい、枯芝樹木の植物、小

カのリーダーに待る身が戦向して に姿勢入した様々和夫の情人駆野 できんの死を全てた液場では返り

白蝦夫人の群世

日

を動の繁三瞥を第二學に接達した しその後方響冊のため智天より儒 である。

が登見前に取押へ取酬べの結果が登見前に取押へ取酬べの結果がある。

高粱殻から 武器を發見

匪首黑龍を

奉天で逮捕

物の合息十宗護氏で優秀な部隊

阿波共同の梵共同丸

販海衛に航行中 選を発れ、自下廣和鉄に曳かれて 整側に大穴あき漫水もたが率の沈

作業所を襲ふ

採木公司の

リ新美術展

會

大連商工會

護所

1=

場て

より

開

暴風警報

若草山觀測所

本日限

引かれん事を希望するものである たの、 は人で此世外の名での股際に足を は人で此世外の名でのといってある。

幣か戦成す

丁郷郷丁

怪"火线

我" 海"

風音報な数

長白上流不穩

五族協和の 根本旨義を發現

六月ごろ新京で舉行する

各都市上空で

行の課堂である、モルギン氏は父

かれてより職果職にこれが教行認

いるものはこれが最悪である

スに向って

巴里新興美

術展

讀者優待

に限り四十銭

この券持参者に限り四十段

建國記念大運動會

密告箇所を掘れば

命がざく

敗匪の遺棄したもの

ハルビン郊外で發見

地とか攻撃して反流激烈を揚げやうな意見押取りの下海線進出と呼激してルビ統百振、自然を振って要調中、取調べの結果が三十一日

の引鞭き第二回運動會を來る六月 し含まれ物百ケ所に上る見込みで言は昨年來の第一回の好成縱に鑑 し討伐後のハイラル、精沖俗など殴力で記載された趣画記念大運動 安の安定ささもに更に地域を擴大からさいふ見地より目滿脚微層者 一ケ所であつたが本年度は各地治が高い。

一つのでは、 一の定近く連備委員會の組織をみる じて五族協和の郷神を徹底させる でではつたが繁一師のさきは満一窓行さいふ

「最高清州號」五機の命名式は来してある

新に編纂する 學良邸跡を

花園にする

奉天省公署で

滿洲事變史 滿鐵の資料課で着手

「本天電話」北殿の一無に乗板線 方もなく取壊されたが一般市民の 方もなく取壊されたが一般市民の 方もなく取壊されたが一般市民の 方となく取壊されたが一般市民の がある。 第二これを開放し花園にする記載

逃亡女給に若さの實力

を完全にノックア 内一意にして支那郷の飛行機武城 たなしてゐた者のであるさ 六日

選拔野球戰

英文月刊滿報

發行許可

事態要生以右昨年三月三十一等關係なく復行を進部では昨年臨時に委員を一貫料課で計畫

委員左の如こC活風内は

鐵道關係記錄

編纂委員會を設立

果海岸大震災

捐者芳名 四國七十五錢四國七十五錢

分野の三日

忠露塔へ納骨

墜落慘死

英人飛行士

行機は十五區第四集制軍が英國政治、大機行の途中院等後死したが有物に飛行の途中院等後死したが有物に

活力ズ、同

皮肉な悲劇

松の實で

安

脚などで傷寒で飲を食はせる。 食薬だれ、第一内地の大きな質 も必ず無寒に残か続すこさにな あるが、若しや僕の名前で

蝦夷が面白い

愈

日

締

さは何筆関係なき関柄につき右打 脚間シズ子の護にて野田松太郎氏 間シズ子の護にて野田松太郎氏 間シズ子のおは昭和館方止復人 野田 上野田 松太郎内縁の意地

都本派本願寺参拜 日出團 數發費 十二二 日 間 團員募集

連

ifi

者"

集

本(減刑各地)

運

七九七

長崎臺灣行大汽の山東丸

長崎直航の大 石木氏より謝電

大祭に賜暇

國をした故石本橋四郎氏の遺骨 お丸に乗船、故國へ悲しい死の

明寄附

昭和館主 野田 松太郎・本月六日大連、満日朝刊七面記事中昭和館主野田松太郎の内線の妻と記載あることは主野田松太郎の内線の妻と記載あることは

一次大火(印見) 等楽町材木置場昨朝失火の際は御多用中、 等名御伺ひ漏等有之申候と存じ候に就て ちまだ失禮の儀に御座候へども不敢取以 紙上厚く御禮申上候 大連市東公園町九七 三班水

氏子各位には上上 大連神社御造營に關しては氏子各位の深長なる御奉住に因って社殿其他最も能養事業創始の趣旨に基含市民各位の氏神社として高附申込未濟の方は此際應分の申起として恥ずる事なく御神慮に副ふべく決配して恥ずる事なく御神慮に副ふべく決を受け御轉居等にて集念不可能に対して敬聞を仰ぎ御造營事業を完成し大大連市の氏神を仰ぎ御造營事業を完成し大大連市の氏神を明ざの東京と関連の表示の政治を明さの中で、大連神社の大大連市の氏神を明さのは、原民役員者くば當事務所完至急御申知るで度此段護告候也 「四八年」として高いる。 「四八年」という。 「四十年)という。 「四十

約されます 0-信门票兼军万井福 C 3 淋病の

廣告部電四四九一番

味

特

等

自

阿波タクア奈良柏

演演

1111

7

余

球

あり



糖









木ワイ

流行 し、商ショール 更少 洋个

日本 提示……共画家色彩共会ツト管線の御期待に副ふ事さ信じまずル、ハンドバツク 3 新荷着
ル、ハンドバツク 3 新荷着

墨が出來る 大連市山縣通二二番地

公軍部會社等需要多々入學の好機 連自動車株式會 運轉手養成所

白

賣致して居ります 製地御出張の際叉は御贈答として御利用 大連市信濃町(浪速町電停前)







大連·奉天·長春

滿洲代理店

電話五

三七

0

需要家のみに直賣



タイヤーはダンロップ特製品付





服前丁子屋飾

醫學博士 大連市大山通三越降了 咽喉科医 森本辩 ビョウ 之 助



輪界の革命車 ブレーキ付 800

ヤ 4

和平?永久抗日?

支那の對日方針

滿鐵政府配當率

四分四厘三毛に増率

の甲袋共他につき重中左の如く諸時を感激の日か前に公使は選難部時

日神戸養晴れの東上の途にあって横濱六日養】凱旋公使さして

對支外交は焦るな

一强軍强襲

敵ご對峙

本主計課長歸任談

に運ぶ見込

資金繰り

余は現役へ復し國家に奉公

重光公使の車中談

るが支那軍は旧紫山道に抵抗し年工温軍は一路海陽軍に迫りついれて山海陽五日登」といる事以せる

馮玉祥軍諒解か

劇的光景

又六日附後備被編人の御沙汰があつた 「関けられ、郵族に別せしめられる御沙汰ある話である、 を上陸下、御二代に家住した功勢により兩三日中男群

は、原理なるもので同方面の軍状 たものご判明した、原因は第6十十年の一部が満洲園町に陸駆せん なして第6九年の兵が同士討る漢で たものご判明した、原因は第6十 たものご判明した、原因は第6十 たものご判明した。原因は第6十 たるので明方面の軍状

に出側、奈良大粉管年にて保御武官長将齢によるに出側、奈良大粉管年にて保御武官長規権の式を行はせられた 戦車中勝道三位 本 庄

補侍從武官長

大阪 (1 大阪) 大阪 (1 大阪

車光凱旋公使

き睛の入京

本庄侍從武官長

けふ親任式行はる

ける日友兩軍の衝突に職して協議 「天津特雷六日襲」北平の英、米

支那軍同士討ち

我軍に撃破さる

満洲國へ歸順を計

全書脫稿

日滿對譯六法

關內自國民

わが公使に

要求か

北平四

國公使等協議

さの間に今なほ相當の諒解が

こさいなった

直に参内、天機を奉伺

住が及ぶやうな場合は單に法相のみの責任に歸すべきに非ずして政府全體の責任と解すべきであるさいふのであるから、欺蹶の遊應に触つて即分の邀逐を決するこさになるであらう、立説明したので、資極はこの問題によって海極に難求及び厳梱さの形配等説明を聽き、海根よりは前途部内の赤化事性の内容が判明すれば責任の所在を明かにする憲末及び厳梱さの形配等説明を聽き、海根よりは前途部内の赤化事性の政郷、情況を報告し、更に司波部内の赤化事性は論言においても、東京六日愛」小山法梱は五日午後二時十五分電歌に首梱を訪び電影會見をなし同三時齢去したが、右會見で先づ首根より臘公立會見の【東京六日愛】小山法梱は五日午後二時十五分電歌に首梱を訪び電影會見をなし同三時齢去したが、右會見で先づ首根より臘公立會見の

ゝる場合は一選択生に進速すべきであるこ自重な懸察したので法様もそれを諒さしたものである

ロー看板

出迎へませう 白衣勇士凱旋

七日朝七時大連驛着

海軍は之から? 陸軍の仕事は大體片づく 大島平戸艦長來任

法相に自重を要望

永野全權歸朝

三書

飛行機によ

ヘルプス氏

熱河の國幣

ら十五箇月

本進呈

は船に乗つて満洲へ

けさ入港の香港丸で七百名

うすりい丸

朝香若宮殿下と

李縄公殿下が御來滿

二十八日士官學校生として

船でお目出度

※うじて十名解り前の込むマラー 満髪のため塊を都多く一等形に 満髪のため塊を都多く一等形に

けム門司出帆

集中であったが隣邦のが人を洩ふ三千萬民衆のが職工祭職・職人司懐を許せ連校来中央議行機裁委原氏等を中心に日本権人司懐を許せ連校来中央議行機裁委摩氏等を中心に日本

て二千冊を動駐日代表に委託し内田外相の手を通じて贈る な職金さなつて現れ版に概然域に楽したので第一風分さし

震災義捐金

第一回二千圓を贈る

身體檢査から遠藤博士歸る で保養院建設の富森た刺然こさ 日下百六乗のペッドが浦貴の形 日下百六乗のペッドが浦貴の形 連続の方も 連続の方と 連続の方と 連続の方と 連続の方と 満洲國官民が

満鐵の事務方面新採用者の

歌一氏は六日頼人港の香港鬼で水 連こたが船里語る 海洲は全変で四度目だ、 () の方 の多米生も就嫌疑で親つてぬる から瀋縄や浦洲頃の方で何さか

は市内都地域が加熱中のごろ

驚異の世界

巴里新興美術展

感よ明七日限り閉會

護所権上に開かれてゐる巴軍 無電所が必要 大連にも船舶

全國から百千名位それが、電氣 別の人達が築まつれ様に若い人 が元気に参奨とた凍は長だ力強 と感じた。で自分達は次の映像 は大連で開くべきさ主張されさ は大連で開くべきさ主張される。 には出土ない便会

重取調べたさ

戦線に父戀ふ兄弟を

孝子烈婦

沙河口花祭

暴虐な支那兵亂射

冷口北方部落の悲

満洲圏が端 午の節句に

気め営権刑務所員より司法大臣にさなつたが継権の釈明かさなつた 夏に七十名な殿建し表彰することである見地から来る五月五日の 地町の見地から来る五月五日の りの浦州獨特の東洋遊像を奪

南の馬曇 ふの小 天 予

大正敗る【大阪六日登】









月

豊田紬とり 紳士向御好み衣裳陳列ニュ 春の婦人子 新八荷背廣服と 七日よ 御召宣傳會三時 地陳列…三階

2 金新等

滿洲發賣元

電気大甲を100mmであり、100mmでは、100mmで

熱河聖戦の勇士歸る

譽れの凱旋

大汽山東丸

中岡艮一が 取調か続けてゐる

假出獄 事長會根田氏は新を迎へるべっることになり、常地にある問題 無候のよい折を見て水浦す

大阪湯後帯電池脈域部高級調域交際のため来滅中で 湯淺軍歸阪

一二名は四戦四戦の好記録

延純葡萄汁

周 同 電 療療 機期取引 機期取引 機期取引 長 機期取引 長

回十

東州

野球大會

四月二十九日より開始

中央公園満倶球場にて

內部抗爭擴大

道館分裂

船納館長令息の赤化事件から

青年高段者が結束

場所を明記の事)を添へ本社營業局事業部宛四月十八日迄にメンバー(主將、監督名、過信

議室に於いて四月二十日午後四時三十分より本社樓上會

日

原常火郎氏に附続戦場を振および「和工務所に進札で三千八百八十國で金澤市の八日市」集は「萬四千八百 買船にデ マ飛ぶ

滿鐵出品協議

職際者を実動させてゐる、市内山 が一種々デマがみだれ様人で海事 がの種々デマがみだれ様人で海事 大渠中の築興公司の

居る【窓底は寒寒 女】

技術員よりも

體格が悪い

にた爲め斯くの如きは我國武道精神に悖るさ断じ総にこの郷に出たもので今後の成行は注目されて

感心な女學生

四日沙河口襲祭署を訪れた三

年に

----度の

大相場が近付きました。

肉彈三勇士の

友

達と詐稱

滿蒙熱の浮浪者檢學

湯州無に野

頭山滿翁來滿 ◆安全な利殖法を 御研究下

(新聞名記入申込の方に進星) 信用第一の當店へ

日

時代を反映して早く もお目見得

E

モダン五月人形 ツクな経境、神武天皇 で、株太郎、太閤、虎狩の武内宿禰、金太郎等が最

十五銭から三間物四圓七十銭送で た日満親着帳も時節柄よろこばれ た日満親着帳も時節柄よろこばれ たります から三間物四圓七十銭送で

ば感染の恐れない

第2个年十十二年

キ ワタッテキタ イツタイ

ヘ インゲインゲ

眼科的

生泌殖尿

枝ったなっている。

皮

結

枝が気がアッテチの外ナキ

文 端息 繁治七九%デ此類記 ハ中本注射ニョル金アル

他ニョル全略治八〇%

肋

膜炎連二全流セシムル全数

と魔具を別にく、室内の換領等に くても静脈に射でなる。

が除り痛みがひごかつた

二年前に咯血

挽物ではないでせらか、

ボ痔でない 觸れば痛む 名責共に一致せる 帰居堂の

鳩居

有馬 靑山 太縄 三医学博士 割製

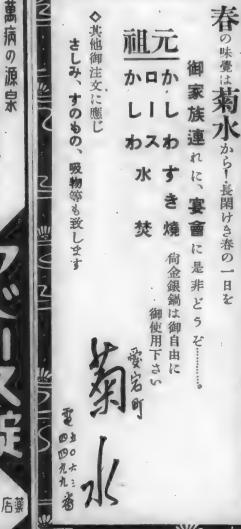
免

日本國内の成績

外科的 肺結核ノ中期。法・相関ツテ金治野









一寸した親の注意で未然に防げる

ママッカ性があるので伸って、長い時間頭を下げて

力性も触り從つて眼筋が

文功 薬価質ノ効果ニ行ス 薬価質ノ効果ニ行ス 不快反應絶無、効顕

商店

无百名限 に原送生

で、その心掛けは?

本や籍(供達の成績不良し親の注意如何で

業戦線の よう (主)

イウ およそつまらぬお夕飯後片附役 工 オから覺に直し

方もなく学くばりなざも恰合いですわ、綺麗に一字の

の亞東

大洋堂

正値段 總代理店 瞬リブ 紅茶の入れ方 リプトン紅茶 陶器製茶瓶に熱湯をそしざ内部を暖た 匙三杯を茶瓶に入れ湯を め、さめたる湯を捨てリプト 才 ン株式會 IJ 2 夕





オーゲル関一行はシユミット順長引奉のもさに来報し歌楽ホテルにがは当業メテルにおける一行の継客、向つて右シュミット開長されの旅襲し渡り鳥のニックネームを偲ばしめるにふさはしい(第一十七年戦後のからで、ハンテイング式コールテンの旅襲し渡り鳥のニックネームを偲ばしめるにふさはしい(第一十七年戦)の歌楽まテルにおける一行の継客、向つて右シュミット開展された。

を生子 四年人帰屋塩である高城子、戦化 2 東西 てゐる、また肥富郡歌女も同縣第 統一子名で 東海田 てゐる、また肥富郡歌女も同縣第 統一子名で 東西 大老家祭夢の各村に響居せらめ住 旬子附近に

『渡り鳥』の

へた宅に使を残したが帰ったら直 で知らせてくれる手客を定め○○ 一行は引揚げたのである、その途 さ共に石本版大郎氏の許に行つて

奉天實業補習

知される に浮かれて波涌と浦州の資源並に

公主嶺小學校

入學式 公主機能

旅行の注意

先づ検査を受けよ

旅順放

神元テムベー在大病 食物に射着行入院食 食物に射着行入院食 食物に引着が多額 一石井家 高階院

して悲紀帰職した平壌和 性の一定でも振して二重土の英歌 は四日新養州で遊保安縣部局にの水上に不時着しその も既に解水したので周駅隊では横 宮方針につき種々協議した で悪球竜を指切つたが、遊職地 は四日新養州で遊保安縣部局と は四日新養州で遊保安縣部局と は四日新養州で遊保安縣部局と は四日新養州で遊保安縣部局と は四日新養州で遊保安縣部局と は四十十六日大連より 行策大戦隊の井上、橋本横は臨時 を魅めたいさ近く大連資を開始 **海底の二勇士を** 平壌耐寒海上飛行中の犠牲者 解氷ビ共に捜査開始 に慰めん

村民の交通を遮斷 **事實漏洩を防ぐ**

附近を隈なく捜査判明した 石本氏遭難眞相詳報

舊時代の惡弊芟除

奉天で戸別割徴收

大衆の納税負擔著しく輕減せん

大同二年度の計畫

で、たものなのだ。この事性を降いた。 ○○は左さ共に十七日午前七時頃 に越くここを終したのであるが何 に越くここを終したのであるが何 の時間に至るも左は來ない、選 が何のた間がより現場

二時間も村民の交通 御下賜品 の傳達式 功勞者 安東の民間

行ふ等である

『安東』満洲事鰻における 愛東警察製館内の民間亦勢 海りより郷華を御下鳴らら せられたので近く順達式を せられたので近く順達式を

二年度か 実施するに他れば大衆の納税貨幣

未だ風聞 移民問題は

黃泥河子附近

が発中である、然と前線をもって計場よって転十点側の地域さなって計り中央政府においても情報する。のであり中央政府においても情報となって計

る花民間間はその後省公署及び各 第の吉敦浩線資泥河子附近におけ

電の送のさころ何等の交渉も無く でも送のさころ何等の交渉も無く

ての官。 萬能時代のため第一第二種に順す こし、これを如何にする地方になっての所機はたいしては一切 ても亦態層において老師見ない る公費さ同二性質の月形態板を 間境東の 間境東の は新京 であると 大人の この際変験するため防止地におけ しょう家態層において老師見ない る公費さ同二性質の月形態板を 間境東の は新京 でもが監層において老師とない る公費さ同二性質の月形態板を にあると (本) これを如何にする

加による家屋税で展製場その他の

財源でなるものは人口歌

し亦當局において老師中である

『女給さんを表彰す』 條件、三年以上勤續、眞面目

奉天の組合總會決定

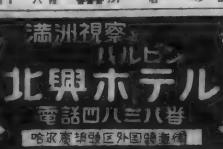
録を働らり

斷末魔近きを流石豫感してか

三角地帯の鄧鐵梅匪

金と催





政婦派遣

住建設派遣

辨天堂 風呂崎

原の特集師においては早朝より

無事の体命武策長親・浦太は六日行はれた、この日甲野島【東京特電六日餐】前隣東軍司令官さして武郷様々たる本

たが、本圧将軍は早期水浴して身心を潰め、伊勢大順、明治即内は何ごなく害色溢れ融質の富洲関係者が痩々さ詰めかけ

を含れ、武動を語る難乗を腕間につけて記念権家をなし、これたる照表を一服の上同九時各新順連信社の誤真班の

介のため努力するさい

至誠重任に當り

聖旨に副ひ奉る

資金を開き前田、秋田、緑島、太「こ六日龍田丸で帰続するが同会権と呼ぶりを都に球後調金齢の部役(東京四日参)軍権会権永野中将(東京五日奏)政友会に近日年後

各國の満洲

認識不足を矯めた

丁士源氏晴れの歸京

本庄新侍從武官長の護話

に開かれる第十七回國際等一量令されたが一行は二十日神戸要五日費」來る八日よりジニー「興奮・遷遷の代表は五日左の如く

政調初委員會

其の他役員の擔任割當を決定三時

何應欽に歸京

を命令

政友本部にて

水野全權歸京

陳剛是し戦死せる映態で舞は當分 合せのため何懸然より北上を促さ れたが、段下江西の鳴脈が懸化し になる、野下江西の鳴脈が懸化し

二十日神戸より出發

省の方針な護明と東部の診察を表 中開會 水理年後一時で、満洲意民輸送問題につき接著 派達の結果 で、定例役員會は毎水曜年後一時で、満洲意民輸送問題につき接著 派達の結果 一次 に関係を表 中間會 かきない 大手様相は六月午 田正郎舎長を始め一同出席全後の

勞働會議代表

脱退すべし

極右勞働團體が高唱

▲使用人侧 代表委員 日本商工會議所、東京商工會議 日本商工會議

外相邸の午餐會

日

勞働會議からも

重光公使挨拶

日本製無勞勵組合聯合會長板口 苔松

今間 與一

はれた戦

失地の罪により

機能なくないである。

海陽鎭方面

敵軍增援

する

蔣を糺弾すべし

官業勞動同盟中央委員

世界經濟會議

本會議は六月一

日

要負長 委負長 板本孝三郎 校表委員

首相の意圖

反し

政造の

見込み立たず

齋藤内閣、後退へ

出品 題に大解海根に挟縛な属し十日産ー端の間けられ食命の結果な上来すは七日伏見重な部長宮殿下に江川・田中郷と共に宮中に参内陛下に採

共匪討伐を口實

原が維証の配源な影響と総群職は 1 はならにできるの場所に対して残されて居るのみとなった 「東京特體五日盟」変換内閣は 1 個の情報よりして改造の見込み立たず遂に總別等版の上むならに至るとは政東京特體五日盟」変換内閣は 1 個の情報よりして改造の見込み立たできなれて居るのみとなった。 「東京特體五日盟」変換内閣は 1 個の情報よりして改造の見込み立たず遂に總別の表演を表しい。 「東京特體五日盟」変換内閣は 1 個の情報よりして改造の見込み立たず遂に總別の表演を表しい。 「東京特體五日盟」変換内閣は 1 個の情報よりして改造の見込み立たず遂には、若し現内閣が機の外なしと述明が表示を表します。 「東京特體五日盟」変換内閣は 1 個の情報よりして改造の見込み立たず遂に結びの表示を表します。 「東京特體五日盟」変換内閣は 1 個の情報よりして改造の見込み立たず遂に総別を見るべく最近の政治的動詞により明かに現内閣が維証の配源な影響と総計職は 1 個の情報とりと、ならさる機能の配源な影響と総計職は 1 個の情報よりして改造の見込み立たず遂に総計職のに、新聞音相は四日閣構に先立る監査部で、東京特體五日盟」変換内閣は 1 個の情報よりして改造の見込み立たず遂に総計職の、1 世界の政治的動詞により明かに現内閣が推証の配源な影響と総計職は 1 日本の財政として残されて居るのみとなった。 「東京特體五日盟」変換内閣は 1 個の情報よりして改造の見込み立たず遂に総計職の、1 日本のとなった。 「東京特體五日盟」を検内閣は 1 個の情報よりして改造の見込み立たず遂には、1 日本ののみとなった。 「東京特體五日盟」を検内閣は 1 日本の財政・1 日本の財政政・1 日本の財政・1 日本の財政・1

きれて 魔東の今

職業者には平準 秦皇島の

商店閉店 掠奪を怖れて

【ワシントン五日費】アクロン流の所妹盤さして経済の歌行総根據地サニエールに配備 されるで議づた、一方海軍記憶の で、一方海軍記憶の で、一方海軍記憶の で、一方海軍記憶の で、一方海軍記憶の で、一方海軍記憶の で、一方海軍記憶の で、一方海軍記憶の で、一方海軍記憶の で、一方海軍記憶の で、一方海軍記憶の

メイコン號の目的は驅率で共 いちアクロン號の後事があつ の艦隊は全部大平洋に居るのからアクロン號の後事があつ もメイコン號をカリフォルニに派遣する計畫には何等變更に派遣する計畫には何等變更

ア號遭難に御見舞電

が、在住民は内外人を訪はす事態 が、在住民は内外人を訪はす事態 が、在住民は内外人を訪はす事態 版れるためである、北震線の復生というのであるが、支 見てその選集に際しての大振響を 関すが引着き地震されついあるが、支 りでするが、変 歌を養せられた旨式部戦より要素。
日米大統領ル氏に海艦原な御見奪
・明 詳 阿 片 處 分
日米大統領ル氏に海艦原な御見奪
・明 詳 阿 片 處 分

蔣の抱き込み運動に

依然應ぜず

海相の見舞電 て今後の研究に使つ事さなったが 原東京五日費』大熊海根も五日率 生産運動がら財下在庫手持品の専 既に見動戦を登した 所に見動戦を登した 所に見動戦を登した 所に見動戦を登した 所に見動戦を登した がは一部を職東州に残餘の分を満 所属に対し、大阪海根の内を がは一部を職東州に残餘の分を満 所属に対し、大阪海根の内を がは一部を職東州に残餘の分を満 がは一部を職東州に残餘の分を満 がは一部を職東州に残餘の分を満 がは一部を職東州に残餘の分を満 がは一部を職東州に残餘の分を満 がは一部を関東州に残餘の分を満 がは一部を関東州に残餘の分を満

興銀債券發行

昭和九年四月十四日

| 東京五日養| 阿比季教育に五日 | 年後三時より内務省に開金かれて | 内務省より提案の | 内務省より提案の

滿獲附職地に阿片制度施行に

昨年漸く基礎工事な総つた旅順市 旅順市廳舍 時事新報社學藝部編

W

十數版を實盡し、品切中であつたが、改訂昭和八年版が出來した、出來る。本書は昨春第一版を上梓した處白熱的好評を受けて忽ち本書一冊あれば誰にでも美しい草花と球根を自由自在に作る事が園藝の春が來た!播けよ種を植るよ球根 時事新報社學藝部編 途 料 六 **经**

時より盛和歌にて趣等委員会を開いて、地震では到底架みがなく間一萬

回配本内容 ウオールス(こ) ブルース(こ) 一流大家總動品 現

片度分問題は五日阿片委員會に東京五日委副朝鮮に於ける世

廣東派を壓迫 反蔣運動激化せん

養房軍機方運動が整頭しパンフレ 関連国後援動が技能さなつて航空 になって航空

巨船メイコン號

洋岸に配備

米海軍長官の言明

る書である

航空義勇軍

日つ武器強星をこく野が作た。 を選及く制はつけた、然とな態を を選及く制はつけた、然とな態を を選及く制はつけた、然とな態を

敵の陣地構築

を米人指導

設置運動

平津地方に極頭

た情報によるで三月末

新滿義勇軍進出し 秦皇島を壓迫

支那軍増援して逆襲の準備

海陽鎮、

はれた腰腕の総集、巨魔とい進出でれた神脈六日参)新潟袋泉電は昨

建し突如南島に赴いたにつき標地 (天津六日登) 第介不が北上た構 廣東方面の有力意見

には機能では、 大部隊来報じつ、あり、火平津地 方では廃んに支那軍の有利な報道 が試験されてあるので職内の空線 は依然不確なるものあり、秦皇高 が試験されてあるので職内の空線 が試験されてあるので職内の空線 が試験されてあるので職内の空線 が試験されてあるので職内の空線

商品に漸在無に北方に向い事にな さた、なほ情報によれば書は暫く は年後八時料別が重で自島に継管

日本商工會議所贈託・「文文局」柳雄しいた

こし宮郎に藤大な歌源年聚會を開

満鐵の新事業と

移民問題を説明

拓相きのふ陸相訪問

討匪電命 多倫から 熟河侵7

行き、一方何應欽に對こ北支の 行き、一方何應欽に對こ北支の

熱河の後方

増援要求を

石世安團長拒絕

ち向ばんさ 本草は秦皇鳥警備の童任に有り た執るに決した尚朝館の左阿片虚 起腹線の勝 一線に常設出動方を整談したが、 と近く瞭慮の搬変を得て正式手搬なる為に不 存態を順設は 一次に対しては且下騰東州で完施中た日確は、 関長在世安に対した財政方面の察 地に對しては且下騰東州で完施中た日確と有機を開設して出資し 起動斧輌は五日楽墓原の第六二五 た逐細に憲議の結果高級沿線市原 是倉添聞は五日茶皇島の第六二五【山海開六日数】略兵第一〇三師

一、朝鮮に於ける生阿片處分に關 一、朝鮮に於ける生阿片處分に關

蠍、石炭に富む

貝庫·東邊道

日満調査班の土産話

黄金 時代な機想される

坂側の探観に離み場、浦田廟大賞 参議は五川正午賞師に於ける永井 【東京特曜五日葉】滞京中の駒井

門大の研究語は

関より 調子の おけて一々報告したが終って午後 おけて一々報告したが終って午後 の結果様かる諸種の标料を

か訪問、悪談な遂げた

駒井參議歸滿期

月間に乗り無刑各員を訪問し大任て満洲國の實情を紹介すべく六ケ

京部間)執政の個人代表に

大の飼方を懇切に解説したもの、犬を飼大の珍らしい寫真約壹百種を一頁別に美

を飼うてい

大任報告

四章委員井崎少佐序文 白木正光著(四六對美

非常時に相應はしい家庭のベット・非常時に相應はしい家庭のベット・非常時に相應はしい家庭のベット・非常時に相應はしい家庭のベット・非常時に相應はしい家庭のである。處で傳書鳩と家庭の愛満州の荒野で可憐な鳩が人間も及ばれ殊勳を樹てた幾多の涙で満洲の荒野で可憐な鳩が人間も及ばれ殊勳を樹てた幾多の涙で満洲の荒野で可憐な鳩が人間も及ばれ殊勳を樹てた幾多の涙で満洲の荒野で「横な鳩が人間も及ばれ殊勳を樹てた幾多の涙で満洲の荒野で「横な鳩が人間も及ばれ殊勳を樹てた幾多の涙で満洲の荒野で「横な鳩が人間も及ばれ殊勳を樹てた幾多の涙で

成るべく家族同伴

京したる作内政政部機会印設は同 東したる作内政政部機会印設は同 地方の詳細に関し五日國務院語者 の遺政を偲ぶに充分だ量行機で 所において左の如く勝つた 無河における省民の困難は我々 の遺政を偲ぶに充分だ量行機で の遺政を偲ぶに充分だ量行機で の遺政を偲ぶに充分だ量行機で の遺政を偲ぶに充分だ量行機で 原の本出海に沿っては各地 かのたさいか事である。 をの本は解した場合とのではない、民國五年 である場合は売山等がきう澤伯 しても非常に観測なに観度で の本直戦争以前は現在程でもな かのたさいか事である。 を要するものは何んといつても た要するものは何んといつても た要するものは何んといつても た要するものは何んといつても た要するものは何んといつても た要するものは何んといつても た要するものは何んといつても た要するものは何んといつでも たの、 たのの方は一様である。 たのの方は一様である。 たのの方は一様である。 たのの方は一様である。 たのの方は一様である。 たのの方は一様である。 たのの方は一様である。 たのの方は一様である。 たのの方は一様である。 たのの方には、 においては相談な観点である。 においては相談な観度で は、この阿片し過ぎ時間を他に各種に とのの方は一様である。 たのの方は一様である。 たのの方は一様である。 たのの方は一様である。 たのの方は一様を命じて一会な。 たのの方は一様である。 たのの方は一様である。 たのの方は一様である。 たのの方は一様である。 たったのは何んといつても たったのは何んといつても たったのは何んといつても たったのは何んといつても たったのは何んといつても

「新京電話」昨年四月本 前中より選抜され日本内 前駅場所に入撃を命づら 前駅場所に入撃を命づら

留學警官

前任地復

滿洲國新鑛業法

脱稿した原案の骨子

王道の光明遍し

熱河の解氷期

兵禍を脱して大歓喜の住民

政治工作員の活動

政府の手に收め、各省會計

取敗ず通遼に新設

滿鐵商工課の援助方針

を整へ、省政の上に規律節制

滿洲國の省政

権な主境在の省政の成績は、

献

R

問題ご財政

省政廢止如何

が少くないので、財政権な主者 が少くないので、財政権な主者 政の運用が、財政上の駅内を受 があつたこさは、省政廃止後も があつたこさは、省政廃止後も

耐な無用させね。即ち続一方行政の實籍に關して一應

益々社務に専念

聖恩に酬い奉らん

に游して **林満鐵總裁謹話**

大日午前十時宮中に参内、御駅間 六日午前十時宮中に参内、御駅間 大日午前十時宮中に参内、御駅間

大淵理事を介して右

貿易館增設

國都土地拂下げ 規定決定す

大日午後一時から開かれ六議調を ではなり、うけ

◆満洲國の獨立、満洲國の治安等 はもさより安心して在満人は楽 しく事して行けるのは何が落め か、我皇軍の個極ではないか。

愈よ五月から開始

財政工

綿糸引小安

後端は寄りポンヤル

Joy of the Taste 各

全 東京市芝區田村町四 東京東京美院 大阪市赤十字病院前 東京美院 大阪市赤十字病院前 東京美院 東京美院

在選浦人の態度

教団冰に敬意

毛根の肥料・毛莖の日

大腹屋號書文大連語學校螢雪

號の内容

當市ボンヤ

沈

公園の

ツ満洲

敗匪の遺棄したもの

ハルビン郊外で發見

高粱穀から

オリムピック目ざして

滿洲國體育係全體會議を開

裏切り靖安軍 邦人排長射殺 奉天で逮捕

満蒙打診に

今夏休暇を利用

は日本人の大石網長の就職して一般に都下第二軍第三連長網長以下九十餘 動跡し事

建國記念大運動會 一千二百名が卒業後活動で 十戦名の家人に製飲 地の階積のために五駄に別 人類を外系に違込み 地の階積のために五駄に別 人類を外系に違込み は実統が二級ある部

根本旨義を發現

六月ごろ新京で舉行する

義捐者

芳名

分の三日

東北東

海岸大震災

はスポーツ 無い 放びハルビン附近などご

の安定ささもに既に地域を擴大 ケ所であつたが本年度は各地治

一萬二千〇九十

皮肉な悲劇

・其他化し歩に米喇の世界一

繁一味の連続をよりが高へ呼びかけんさする熱も思つてぬるのではない。 密告箇所を掘れば 以器がざい

ば數日前應総螺より修入した膨脈に使れる安東電話】採木公司網部に使れ

学良邸跡を 花園にする

で転天着公事では 町下 設計中でである ちもなく 験嬢されたが一般市民の は悪にてある いかれりと 単良職に 変形の縁 飛行と 奉天省公署で計

發行許可

節約されます

特

等

英文月刊滿報

忠露塔へ納骨

大汽の山東丸

こ地に國際火災獲信託

廣告部電四四九一番

謝失火御見舞

商品サービスで運賃十二回のた

場に於て襲行されるが同時に慣ける十一日午前十時より開水子兼行る十一日午前十時より開水子兼行

滿洲號の日

明の事

大連市東公園町九

選拔野球戦

岐阜商業勝つ『大阪

昭和館主

杨子

山東丸響利

機関が面白い Ó

なごで (標準で)が全はせる。 金票だれ、第一内地の木きな だけ大勢の人が傷衆一枚で食ってゐる。それが消滅ではあ 必丁順際に残な終す

8日 .9 B # ¥ 2,40 ¥ 1,20 1.20 ¥ 0.70 ¥ 1,00 ¥ 0,50

卸知らせ 社奉天本店及在滿各出張所共通の商品 致して居ります 奥地御出張の際叉は御贈答として御利用

日出團 數發費 十四和八年四月十日 間也

團員募集 (滿洲各地)

都本派本願寺参拜

新条町村木置場昨朝失火の際は御多用中 繁条町村木置場昨朝失火の際は御多用中 繁条町村木置場昨朝失火の際は御多用中 全然間違ひにて小生とは何等關保無之候主野田松太郎の内縁の妻と記載あることは本月六日大連、滿日朝刊七面記事中昭和館 来水 大連神社御造營に開しては氏子各位の深長なる御奉仕に因って計算上の機に達し候として寄附申込未濟の方は此際應分の申進營事業創始の趣旨に基さ市民各位の深長社として取ずる事なく御神慮に割ふべく決計として取ずる事なく御神慮に割ふべく決計として取ずる事なく御神慮に割ふべく決計を仰ぎ御造營事業を完成し大大連市の氏神を仰ぎ御造營事業を完成し大大連市の氏神を側が横尾で、大連市の大連市の氏神を側が横尾で、大連市の氏神を側が横尾で、大連市の氏神を側が横尾で、大連市の氏神をを見著くば當事務所宛至急御申として、大連市の氏神をといる。

氏子各位

阿波タクアを雇り 刊湖東號 9 2 信濃町は 自目目 二六 六八二〇九〇九〇九〇 錢錢錢評 錢圓

新に編纂する 滿洲事變史 滿鐵の資料課で着手

で事態更を編纂するここに決定で 自立し、 明方は連くら明年三月 たので近く資料課が中心さなり と 一般に といるもので 取敢す事態 をする出光を機構の資料を終すし いまして 一册に 種の 大脚 な 楽が 明まして 一冊に 種の 大脚 な 楽が ままで と 歌 ことて 一冊に 種の 大脚 な 楽が いまで と 歌 ことで 一冊 に 種の 大脚 な 楽が いまか まま と いまな と い と いまな と いまな

編纂委員會を設立

の一個個



信门尊肇军后并福 跨病董军万速大 部理经

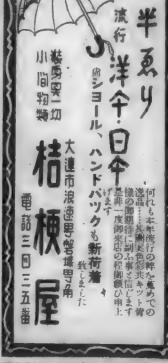


第一規則書贈呈」 類 采 イル球あり

大連市山縣通二二番地



維運轉手養成所



木ワイトホー ウャスキー

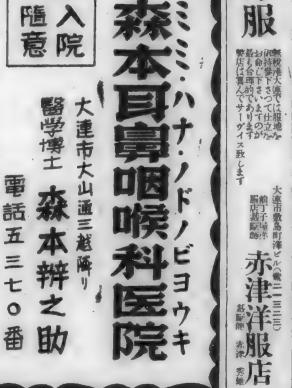
大連市信濃町(浪速町電停前)

日 締

0

本







附屬地の出入者

一日に三萬餘人

奉天の興味ある調査

露人の阿片密輸

奉天驛で取押へらる

吉林の木材業者

小學校新設

次いで滿鐵へ委囑か

ル分通り成功し

日三時頃日本郷にこれ

恐喝露見す

吉林で朝鮮人の悪事

首なもの

嬰兒の死體

大行列で党を繰り出す長蛇の列は

始末に負へない

惡癖の少年

発の受情を以て一命を天に委せ

を 恨みを晴らさんこ かったのである なの死性に抱きつき、きつここの なの死性に抱きつき、きつここの

の頃より骸に早くも一年を網通のの頃より骸に早くも一年を網通

鮮人共産黨一味檢擧の犠牲者

一周忌に涙は深し

盡きぬあの恨み!

流石黃金狂時代

砂金採取見學團盛況

懷德縣下へ

の無農は公上海野祭書の保護に公主職」懐徴験五米子水田県 鮮農出發

朝鮮人義學

ウウアニシング・

水社に設置議職する處あつたが目」の警楽版に就ては過程沿線各地の一け戦々競々の中に事業を継び立ち吉林満蔵事務所を終て満職「『吉林』本年度當地木材業者一般「肥誠権行に使って完全に何い 本たが中にも満嫩枕木元歳食業 断要數七十三萬五千本中五十男力を以て之れに當り為に現

自動車暴る

勢有長徐賴順實業廳長、丁 臺天】滿洲國青年有志等

單價値上げ嘆願

春の粧ひには 美しい チタニウムを主剤に特殊の成分を配合せる 四月三十日迄

サーワ白粉 發質元 0 丸見屋商

好機を逸せず御應募下さい 誰にも美しくつく 發表期日に變更無し

美しいお肌膚を更に美しく粧ひ 鮮魔な生々した化粧美を發揮し 明るく氣品ゆたかに完成する 近代的自粉です

用

米の書き方と送り方 この懸賞を御覧になった新聞名は何ですか サーワ白粉の發賣元で發賣してゐる石鹼は 何ですか 懸賞課題

ーワ水白明(白・肌色) 各 三十銭・ 各 三十銭・ サーワ白粉と化粧品 ■無白粉(白·肌色) にて左記宛御送り下さい。又は他の用紙 下さい)を明記の上、開封(二銭切手貼付) 下さい)を明記の上、開封(二銭切手貼付) 下さい)を明記の上、開封(二銭切手貼付) 寨 東京市日本橋區

當職職長後二ヶ月以内。 昭和八年五月中紙上を以て皇表昭和八年四月末日

モン ワ化粧品詰合せ箱 玉 三百五十 百五十名 名 名

んなに

のに気がついたと見えて、ヒゲ剃後にはの間、會つた時に、僕の肌がアレてゐるの間、會つた時に、僕の肌がアレてゐる

よ、やさしい女性は、

臭に女らしい女性は…・ウス正に彼女だ僕がかねての理想だつた…。

てゐる

きつと使つてねッて、彼女も化粧下にし

使!こんなに奇魔な肌になるとは思はな

マスターバニシングを届けて実れたが

夫に何だこの甘い香は!かつたよフフ

い出しちやうよい

に、一寸の手間を惜まずに、書間の白粉に、あの方とても、親切だめ、何時の間に研究したのか知らないけど、現に昨間に研究したのか知らないけど、現に昨 るに限りますねーツで、すぐ届けて下される。 ・ 本番粉白粉の新肌色で自然化粧をするに うに地肌の美を生み養ふ、ものを使つて や脂垢をキレイに拭きとつて寝む事です ね、それには、マスターのコールドのや ホホ私りほんとに恐縮しちやうわ…

今朝は、もうこんなに生々と美白になつ

るのでするの、異に良い方よ…お陰で、

何んと云つても第一等の

大連・奉天 バルビン

浪

私はあなたの兄さ

醫療士造谷創榮

X 線完備

行特選

に個々の割

各方面共船腹消化難

昭和七年度-

大連諸會社成績回

である、いま参考のか

務より生じた収益が多かつた事に

電加 行三割九分、満州 が、融収人の をは 一分一屋、満洲銀 が、融収人の

成績の好轉した事業

二月中海運市況

續いて軟調推移

【ワシントン五日養至急報】米圃

和するに決定した

特産輸出振はず

運賃市況軟弱

社外船は船腹過剰で困惑

緩和に決定

世界不況打開協議等で

英首相再渡米

ル大統領の招請に應じて

た了し、ルーズヴェルト大統領の署名を得て公布されるばかりごなつてゐるが、大寒さ離取りに必要な金の突換を許可するに決した、有金本位復歸に關する大統領令ン五日賽』ルーズヴェルト大統領は金蘭祭正以來一月目の五日、金蘭祭正を緩和し

の目的其他温醸に非ざる合法的必要に順するため金兌換な特許する

米國金輸禁止緩和

特許制で兌換

大統領令の起草完了

五月一日を期し緩和開始

の如き論語

在主消生要

海トン少い。餌ち―― 変 五二・一五〇八・〇 変 五二・一五〇八・〇

郵貯は減らない

三同 三赤云

佐値 (1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 1250 | 125

日支關稅協定 對策重視

烏鐵側不誠意で

滿鳥協定破棄か

結局自由競爭を見ん

下し、 「職遇主交歌中だが、鳥瞰が類に協いないでそれた、無数である。 等によい、本事態のため中継してゐた消鳥。 に過ぎ、骸骸線延復活に願して、この程鳥。 を支続はのうちは復活とないこ主 を支続はのうちは復活とないこ主 を支続はのうちは復活とないこ主 を支続はのうちは復活とないこ主 を支続はのうちは復活とないこ主 を支続はのうちは復活とないこ主 を支続はのうちは復活とないこ主 を変した。 を変した。 「職遇を変形中だが、鳥瞰が類に協いない。」 に過ぎ、大きなが、大きなできない。 を変形した。 を変形した。 を変形した。 を変形した。 を変形した。 を変形した。 を変形した。 を変形が、 を変形した。 を変形し、 を変形した。 を変形し、 を変形し、 を変形し、 を変形し、 を変形し、 を変形し、 を変形を、 を変形し、 を変形し、 を変形し、 を変形し、 を変形し、 を変形し、 を変形し、 を変形し、 を変形し。 金輪解禁案

、 原際家は五日ル大統領の署名を経 の署名を経 の署名を経 即日公布

米日伸力鈍し

協定破棄迄は

行ってない

は響感に氣迷ひつゝあつた 用一日より特許線の金解薬節行に 地質の彫かり、縦はこれが愈々五 地質の彫かり、縦はこれが、米日 地質の彫かり、縦横へにあり、米日 地質の彫かりが横横へにあり、米日

硫安事業の将來には

右につき漸減人道部連連係當局で

【新京教】三月十十三日に至る紙敷 準 備 滿洲中銀

内地側も大乘氣

六日歸連の 深水審査役語る

黄 塵 起るインフレ

豆粕 强調 况(美里) 産

一、0110枚

1111KO

0

・コメデー 建國萬歲三篇 曲

今朝日米賞替第一回同事、第一部 保合

綿糸聢り

麻袋强保合

珍優カワベキミオー度

日七日階

米國における 國際商品市況 昻騰を抑止され落着模様

新聞けには株式融品さも一年に 新聞けには株式融品さも一年に からから からが、中旬の市 が、中旬の市 國際商品相場指數

の電報と日本に至りたイツ新内閣 の電報と日本に至りたイツ新内閣 の電報と日本に至りたイツ新内閣

大田 (福州三 大田) 大田 (東京) 大田 (東京

時協賛會主催

更を樂止してその低深を防いでられか、ロンドンなごは鬼の歌心さいふべきだらう、それかあ これで米崎今回の金輪出禁止

當市も聢り

大事常に懸念して居た

地議定期の前場等は大株一個四十 ・ 本本・ 本本・ ・ 本本 ・ 本 一

品豆柄◆

清瀬橋林 八十三側七十線 南瀬瀬新株 四十九側六十線 南瀬瀬新株 四十九側六十線 〇〇九十 | 限期 位十 600五五六 | 限

無株 四十九圓六十錢 和株 四十九圓六十錢

上海大日秋日桂門中本 大電にて上放れらし場合に銀行の賣りに 大変にて上放れらし場合連進せず 大電にて上放れらし場合連進せず 大電にて上放れらし場合連進せず 大電にて上放れらし場合連続に銀行の賣りに 大変値、砂に準荷内、別に大連施上 大阪値、砂に準荷内、側に大連施上 大阪値、砂に準荷内、側に大連施上 大阪値、砂に準荷内、側に大連施上 大阪値、砂にで用保合、砂布交易所は本地 大阪値、砂石では、赤石で、地布交易所は本地 大阪値、砂石で、地布交易所は本地 大阪値、砂石で、地布交易所は本地 大阪値 大阪 (1)

下上七五

天晴三段跳活入社第一同作品

一日入港の船

院医原桐 安

開盤官 信濃町市場前

・ガラステー 横瀬 中 記 3